

所 信 表 明

令和4年11月30日

上天草市長 堀 江 隆 臣

令和 4 年第 8 回定例会の開催にあたり、私の所信を申し述べる機会を与えていただきましたことに深く感謝申し上げます。

これまで 2 期約 8 年にわたり市政運営のかじ取り役を務めてまいりました。

市長に就任したのが平成 26 年 12 月でございます。当時、本格的な人口減少社会が始まり、また都市部への人口集中の弊害が指摘され始めた頃で、いわゆる地方創生への取り組みがスタートした時期でもあります。

上天草市においても人口減少や少子高齢化が大きな課題とされる中で、持続可能な自治体を目指し、地方創生に取り組んでまいりました。

一次産業や観光業、海運業など、これまで地域経済を支えてきた基幹産業の支援を行い、次世代の人材育成に努め、公共投資だけでなく、民間投資のご協力を得ながら、交流人口や関係人口の拡大を図る

一方、ふるさと納税の取り組みの強化や、企業版ふるさと納税の導入など、財源の確保を図りながら、移住や定住施策を継続して実施してまいりました。

結果、令和元年には 190 万人と過去最高を記録した入込客数や、ふるさと納税、移住者数などの実績を見ると、一定の成果は出せたと考えています。

しかしながら令和 2 年から始まった新型コロナウイルス感染症の影響は地域経済に重くのしかかり、約 3 年近い期間、地域経済にも大きな影響を与えました。

また、さまざまなイベントや会議などが中止を余儀なくされ、行政としても地域経済をどう下支えしていくか、あるいは市民の皆様の健康をどう守るかが最優先課題となり、今もなお収束したといえる状況にはございません。

また、災害対策についてもまだまだ不十分な地域も多く、地域の実

情に合わせた避難所運営のご意見もいただいております、危機管理の在り方でも再検討の余地があると考えています。

こういった状況を踏まえ、市民の皆様の暮らしを守りながら、かつ、自治体としての将来のビジョンをお示ししていかなければなりません。

まず、経済対策についてです。

アフターコロナを見据え、原油高による燃油高騰や物価高に対する対策を進めます。現在、国において補正予算の準備が進められていますが、それに連動しながら実施していきます。

特に観光需要は国の方針においても拡大傾向にあり、怠りなく受け入れ態勢を強化していきます。

その他にも、当然、一次産業や観光業、海運業など、本市の基幹産業の活性化に向け、その支援の充実に努めてまいります。

次に、災害対策についてです。

環境変化の影響もあり降水量が増加し、市内の各地で冠水発生の

頻度が高まっています。発生メカニズムを特定し、有効な対策を実施していきます。

また、避難所についても自主防災組織の強化と連携を図り、必要な避難所の確保に努めます。

つづいて、まちづくり・生活環境についてです。

今後、熊本天草幹線道路の整備が進めば、熊本都市圏と上天草市との時間的距離はさらに縮まり、交流人口の拡大の可能性はさらに高まります。玄関口となる大矢野町宮津地区周辺については、新たな賑わいスポットとしての期待に応えるべく、基本計画の策定に入ります。

その一方、こうした交通インフラの整備が進めば、反対にこれまで以上に人口流出の可能性も高まります。特に次世代の地域を担うであろう子育て世代の方々に、この上天草を生活の拠点として選択していただかなければなりません。

そのために、まず「第2子の保育料の完全無償化」を実施します。

そして、「義務教育家庭の給食費の負担軽減」も併せて実施します。

その他にも、この上天草市で安心して子育てができる支援や学習

環境の整備に努めてまいります。

また、これからの時代、デジタル化の流れはますます加速します。デジタル田園都市国家構想に資する補助金を積極的に活用し、Wi-Fi環境を整えながらワーケーションやテレワークなどを推進し、新たな関係人口の増加や移住定住施策につなげます。

さらには、地域内循環を通じた持続可能な地域経済の活性化を図るため、多機能を有したプラットフォームを構築し、実証的にデジタルプレミアム食事券事業などを実施することで、将来的に市内で貯まる・使える「地域通貨」の創設を目指すなど、市民の皆様が実感できるデジタル事業を実施します。

その他にも、市民の皆さまの生活スタイルに沿うよう、また、市役所窓口の混雑緩和や、マイナンバーカードの取得率・利便性の向上を図るため、住民票等のコンビニ交付手数料を1通につき100円にします。

加えて、本年5月に「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモ

デル事業」に選定されたことを受け、選定後に策定した「上天草市SDGs未来都市計画」を市全体で推進し、この計画に定めた「2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール、ターゲット」を実現すべく、関連補助金を活用して、SDGsに関する様々な事業に取り組んでまいります。

結びになりますが、先ほども申し上げましたとおり、今、時代の変化が急速に進んでおり、3期目となる今後4年間は、本市にとって極めて重要な時期になると考えております。

私自身、初心に帰り、慢心することなく行政運営に全身全霊を持って臨む覚悟です。

今後、ますます進むであろう人口減少や少子高齢化、そして厳しい財政運営など、あらゆる課題が立ちはだかっていますが、市民の皆さま、関係団体や企業、ここにいらっしゃる議長をはじめとした議員の皆さまのお力添えをいただきながら、「持続可能な上天草市づくり」にまい進してまいりますことを、ここにお誓い申し上げ、所信表明とさせていただきます。

お時間をいただき誠にありがとうございました。